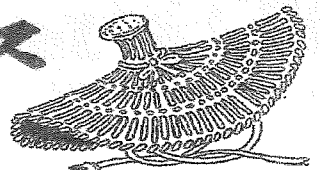


いせはら 観光ボランティア ガイド&ウォーク協会ニュース

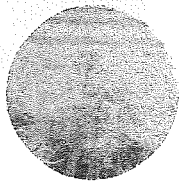


No.336 2026年10月19日 発行

事務所：〒259-1131 伊勢原市伊勢原 3-11-23 上野方

電話：(080) 7382-8217 (17時～19時にお願ひ致します)

◎観光ポラホームページ <https://kankobora.amebaownd.com/>



日向の彼岸花群生地から七沢路へ

9月25日(金) 参加者52名

思った以上の長雨で「秦野湧水巡りと出雲大社相模分祠」ウォークは中止。皆様とはなんと3か月半ぶりの再会でした。役員一同、皆様とお会いできて嬉しい限りです。ウォーク前に「彼岸花豆知識」を観ポラ役員が説明。

「花は葉を見ず、葉は花を見ず」

花と葉が別々の時期に育つため、この言葉があります。

また、球根は自力移動して適正な場所に落ち着く。土の中でそんなことが起きていたとは驚きです。

さあウォークに出発。里山の畔道を進むと真っ赤な絨毯を敷き詰めたような鮮やかな彼岸花群生地が広がっていました。自然の緑と赤のコントラストが綺麗で、どこを切り取っても絵になる風景でした。

朝バスに揺られて来た道を戻りましょう。

この道は江戸時代まで聡明坊が発行する通行手形がなければ通れませんでした。

彼岸花の咲く美しい里山を堪能！
フレンドリーなやぎさん達



自然環境保全センターに
つく頃には青空に



*1)「神木のほり」

日向薬師で毎年4月15日に行われる伝統行事。修験者(山伏)が神木に登り、山中での厳しい修行の安全を祈願します。

*2)「庚申塔(こうしんとう)」

江戸時代に広まった庚申信仰に基づく石塔。人の体内にいる「三尸(さんし)の虫」が庚申の夜、眠っている間に天に昇り、その人の罪を天帝に告げて寿命を縮めると信じられていました。そのため、60日に一度巡る庚申の日には、人々が集まり、眠らずに夜を明かす「庚申待(こうしんまち)」を行いました。庚申塔は、こうした信仰のもと、無病息災や長寿を願って建てられました。



道標を兼ねた庚申塔 三猿が刻まれている

日向薬師では山岳宗教が盛んだった頃「日向修験」と呼ばれた多くの坊が活動していました。4月に行われる日向薬師の行事「神木のほり(*1)」でおなじみの修験者集団は丹沢山地に分け入り修

行をしていました。一の木戸から大門手前にある二の木戸の間がその修験者たちが居を構えた坊中です。

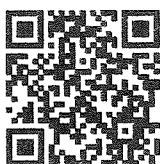
次の彼岸花群生地ではのどかに草をはむやぎさんの側で班ごとに集合写真。やぎさんに手を振り、分かれ道にきました。

この道は大山一之沢薬師道と呼ばれ、道標を兼ねた庚申塔(*2)には明和六年(1769)の表示が。薬師さんや大山参詣を目指す人々が目に浮かんでくるような静かな古道にその道標はありました。

最後の目的地は自然環境保全センターです。二人の職員さんが自然環境の保全や再生に取り組んでいることや、管内の揭示物について話をしてくださいました。有難うございました。センターの坂を下ると七沢のバス通り、ここで解散です。雨に降られることもなく無事到着しました。皆様お疲れさまでした。

平 節子記

ウォーク詳細は
こちらのQRから
スマホで確認！



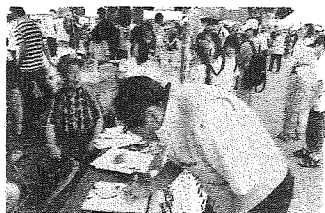
第59回道灌まつり

長引く雨もピタリと止み、秋晴れ好天気とは幸運、2日間とも大勢の参加者、若男女が集い、33万人も参加するという成果を上げました。

「太田道灌をNHK大河ドラマにしましょう」と呼びかけて署名を呼びかけました。1日目には135筆、2日目には667筆の署名が集約できました。

大坂を大坂ドラゴン、本町を大坂ドラゴン

お祭り広場で署名活動 1



お祭り広場で署名活動2



お祭り広場でお祭りの案内



伊勢原駅北口でお祭り案内

署名デントの会場づくりは、3日午前10時30分から開始、観ボラの幟と大河ドラマの幟をたてて、署名用紙、大河ドラマのニュース、道灌とは、観ボラニュースと観ボラウォークガイドをセットにして署名してくれた人には手渡して呼びかけました。

今年は例年より、若い人の署名が多かったこと、2日目に署名が終日殺到したこと、で感心しました。署名簿を見ると市内の人が多いのですが、山梨、長野、東京など市外の人も多く協力があつた道灌まつりの知名度の高さを表していました。

まつりの参加者を激励する伊勢原市長は3日夕方テントを訪れて、幕本会長らと懇談、「苦労様とねぎらうとともに放映運動に共に力をと挨拶がありました。佐藤まさし衆議院議員、渡辺紀之県会議員も見えられ、「大河ドラマの署名には協力する」との力強い激励の言葉がありました。

署名テント近くに太田酒造のテントもあり、所長さんより「こ苦労様」と観ボラテントに酒が届けられ参加役員に配布しました。

第6回NHKへの陳情に力となる署名は、今年は昨年を上回る成果を上げて閉幕しました。

10月10日現在、署名の到達点は32万筆2094に前進しました。

それにしても、10万人の伊勢原市に33万人が来られる道灌まつりは「道灌よ永遠に」継続する事を心から願うと共に今後も顕彰されることを切望」して、テントに別れを告げ、満足感いっぱい道灌まつりを締めくくりました。

市民大学の講座のお知らせ

* 11月7日(土) 1時30分より中央公民館3階会議室Aで「富士山大噴火と備え」「救命活動の実践」と題して行われます。

* 11月28日(土) 1時30分より 中央公民館3階会議室Aで、「認知症の対策と進展を聞く講座」講師は元徳洲会湘南病院院長畑下鎮男先生です。

10月31日(土)は東京・荒川区日暮里で道灌まつり

伊勢原手作りの甲冑隊と共に、観ホラからも三上、前田、鳥海、薦本の4人の役員が参加して荒川区役所が用意されている署名テントで署名をお願いすることになっています。

観音では土日・祝日に大山寺で定座ガイドを無料で行っています。9月13日から始めて、引き続き、10月25日、11月1日、3日行います。時間は10時から15時までです。

大山インフォメーションセンターでの案内
紅葉シーズンの案内が実施されます
観ボウもお手伝いします。

11月7日、8日、14日から29日まで
毎日行います。時間は9時30分から14
時30分です

観光ガイド養成講座

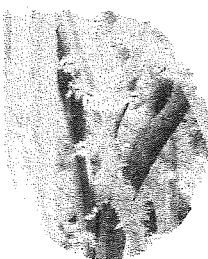
*一般ガイド講座

10月10日現地講座大山①大山寺下
社 講師観ボウ役員

11月21日伊勢原駅北口9時集合14時まで。現地講座日向葵師。講師観ボウ役員。

***英語ガイド講座**

10月18日まで現地講座大山地区2回目。今回は、茶湯寺、大山寺、阿夫利神社をめぐる現地講座、受講生の皆さんにガイド実践を通じて大山の魅力に共感して頂きクリス先生による講義で終了。大山寺では養成講座修了生（観ボラ役員）の定点点ガイドも見学。次回は日向地区の座学です。



姉妹都市交流(4)

観ボラ副会長 前田秀資

諏訪大社にまつわることをお伝えしていますが、あまりに多くの事跡があり、興味がある方はぜひお調べください。

また、大社周辺にもいろいろな見どころがたくさんあります。

諏訪大社下社の秋宮隣りにある新鶴本店。塩羊羹が有名ですが、季節の和菓子屋も並んでいます。お菓子を買いに行きわけですが、私はお店全体のたたずまいも気に入っています。神社の坂を下っていくと、店が見えます。お菓子を食べる前に、店の雰囲気を感じてみましょう。

さて、神社に関係するもので特筆しなければならぬのが、神長官守矢史料館です。神長官(じんちょうかん)とは聞き慣れない言葉です。明治初期まで諏訪大社上社の神主の一人であったそうです。

守矢家は古代から明治に至るまで神長官を務めてきた家柄で、史料館には多くの史料が展示されています。私がつくり出したのが、御頭祭の再現展示です。

この祭りは江戸時代まで諏訪上社で行われていたお祭り、鹿の首(本物)が供えられていたそうです。もちろん現在では生首ではなく、剥製の鹿やウサギが展示されています。神長官守矢史料館の写真です。縄文時代からの生活や文化を伝える特別な施設です。

伊勢原川柳会 観ボラニュース10月号

テーマ「スポーツ」

運動会孫と走って救急車
観る競技私の運動歩だけ
スポーツはやると観るでは大違い

武玄

阪神もたもた半身半疑胃酸飲む
汗かいて負けて泣く胸を張れ
汗と涙甲子園の土栄養剤

栄泉

大谷が出なきや勝つんだドジャース
横浜の織田が福岡知らなんだ
なでしこが優勝したのが震災の年

このみます

打つよりもスタミナ欲しいチョコレート
すりぬける動きを楽しむ鬼ごっこ
戸柱の勝との思いタイムリー

康雄

「自由句」

午後6時赤札探して目を点に
主夫業が板についたよ鼻歌よ
決まったぜ戦争ノ！我遺言

栄泉

トランプに反旗はいっぱいC
アメリカは狂ったトラで終わるか
戦わぬ若人これからどこへ行く

このみます

2階まで登ってみたい駅かいだん
よかつたな！エスカレーター動いてる
公園でさわるとつるり夏つばき

康雄

良く会って会話交わすも名前出ぬ
字を忘れ辞書を聞くもよく見えぬ
おかしいな手でたたいたら灯りつく

武玄

課題解決したい秋深し

観ボラ 三上利栄

第59回道灌まつり、秋梅雨みたいな長雨が急に好天、道灌まつりに33万人も参加してくれた。いつも29万人と発表が恒例だが、今回は33万人。遠くからも来てくれたありがたい。市制55周年記念とかで長野茅野市から御柱が参上、勇壮そのものすごい迫力にびっくり。

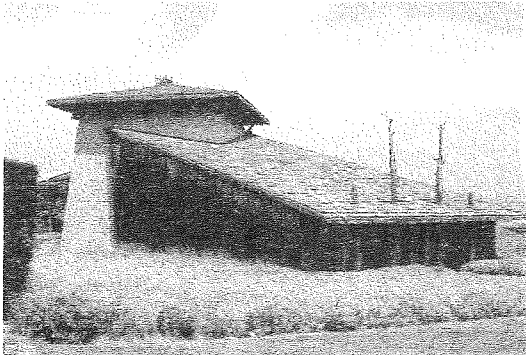
9月12日市主催の公施設使用料見直しの「意見会」に出席。中央公民館1階の展示ホールに20人ほどが参加、10人が発言。市の提案「50%引き上げ」に賛同者はいなかったが、9月30日市議会本会議質問を傍聴していたら「賛否両論だった」と市は答弁。思わず、辞書を引く、「賛否両論」とは？。認識と表現おかしくない？？だらけ。

10月6日この公施設使用料学習会を東海大学名誉教授、社会教育専門家を招いて学習会を学ボラが開催した。市内の団体20、参加者40人。「50%の引き上げは高い」前に引き上げた際の施設改善はどうなった？「中央公民館関係は無料がよい」「ボランティア団体は無料にすべき」など意見が。「良識ある市民の味方市長さんの決断をしてみよう」など意見は正論だらけ。

市民文化会館大ホールのリホームも不成立とか、北口再開発の構想も見通しがないと聞く。

住み良いまち、住み続けたいまちづくりを基本にひたすらに「市民のための施策を誠実に実行」してほしい。市長と調印し、市民協働事業を何年もやっている私としては、市長を信頼しているのだから問題・課題は解決して共に前進したいと心底思う。伊勢原に住んで60年。第2の故郷だから住み良いまちにしたい。観ボラの役割大だ。

●「神長官 守矢史料館」(茅野)



●「道灌祭り 御柱」(伊勢原) 2026.10



2026年10月～12月スケジュール

2026年10月～12月スケジュール					
行事	実施日・時刻				
・矢倉沢往還を歩く④ 《渋沢く松田》 いよいよ平安・鎌倉時代の矢倉沢往還へ。約20分の峠越えの上り坂の後は秋の丹沢の山並、富士山、箱根の眺望を楽しみながら軽快な尾根歩きで松田をめざします。	10月28日（水）《昼食休憩・無》 集合 渋沢駅南口 8時45分 解散 新松田駅 12時50分頃	★★★	約7km	参加費	
・三之宮比々多神社と周辺の史跡を巡る 伊勢原の歴史ある地区の一つである三ノ宮の晩秋を楽しむウォークです。古社寺と史跡を巡り、神話と昔ばなしも取り上げます。	11月12日（木）《昼食休憩・有》 集合 伊勢原駅北口 9時 解散 塔の山緑地公園 13時30分頃	★★	約4km	参加費	
・大山 紅葉狩りウォーク 阿夫利神社下社、大山寺からの紅葉を楽しみます。徒歩やケーブルを利用した3パターンのコースを選べます。	11月25日（水）《昼食休憩・無》 集合 伊勢原駅北口 8時30分 解散 阿夫利神社下社 12時30分頃	★★★徒歩	約3km	参加費	
・箱根板橋の別邸巡り 板橋の丘陵に残る政財界の重鎮達の別邸群を巡ります。朝ドラ「虎と翼」のモデル三淵嘉子邸宅も。	12月6日（日）《昼食休憩・無》 集合 箱根登山線・箱根板橋駅 9時30分 解散 小田原駅 12時頃	★★	約3km	参加費	
・上杉糠屋の館と太田道灌公の史跡を訪ねる 変わりゆく、上杉糠屋の館（産能大）の周辺史跡を巡ります。	12月18日（金）《昼食休憩・有》 集合 伊勢原駅北口 8時45分 解散 引バス停 14時頃	★★	約5km	参加費	
参加費はおひとり 500円					
主なコース					
渋沢駅⇨渋沢中学校入り口⇨弘法のすずり水⇨地福寺⇨三嶋社・椎の木森⇨富士見塚⇨篠窪⇨神山神社⇨籠場橋石仏群⇨延命寺前大門通り⇨新松田駅（解散）					
伊勢原駅⇨比々多神社バス停⇨比々多神社⇨比々多神社元宮⇨埴面古墳⇨塞座大神⇨栗原大橋⇨保国寺⇨萬松寺⇨塔の山緑地公園（解散）					
伊勢原駅⇨大山ケーブルバス停⇨こま参道⇨大山ケーブル駅（共通） A 徒歩で大山寺、下社へ B ケーブルで大山寺、下社へ C 徒歩で大山寺、ケーブルで下社へ、3コースとも下社で解散					
箱根板橋駅前⇨三淵嘉子邸⇨古稀庵⇨皆春荘⇨大倉喜八郎邸⇨老樺荘⇨清閑亭⇨小田原駅（解散）					
伊勢原駅⇨石倉バス停⇨上杉館（産能大）⇨帰りの不動明王⇨七人塚⇨洞昌院（道灌公の墓）⇨山口家（昼食休憩）⇨二の鳥居⇨五霊神社⇨引バス停（解散）					
コースは変更になる場合があります。また、降雨率 40%以上は中止となります。					
★ 初心者向けコース ★★ 一般向けコース ★★★ 健脚コース ★★★★ 長距離・健脚コース ★★★★★ 同左（大山山頂クラス 杖必要）					
問い合わせ（080）7382-8217・観ボラ事務局 17時～19時 熱中症、雨天の場合などの実施確認先：当日朝、観ボラホームページで確認できます。 または上記電話へ（朝6時30分～7時30分）					

事務局からのお知らせ

*事務局の問い合わせの電話番号が変わりました。
新しい番号は下記に記載しています。

*当日朝、自宅にて体温を測り、三七・五度C以上
や体調が悪い場合はご参加をご遠慮下さい

*掲載行事は予約なしでも参加できます。

参加当日、集合場所にて受付けます。（緑の帽子が目印）
行程中の交通費は各自負担となります。

*持ち物と服装

持ち物：弁当（昼食休憩の記載があるコース）、雨具、
飲料水、タオル等。健康保険証等、レジャーシートなど。

*会員募集中！ 入会金無料、

令和8年度年会費 一、五〇〇円
*年会費受付中